

【オール北海道ボールパーク連携協議会】 北海道ボールパーク構想について

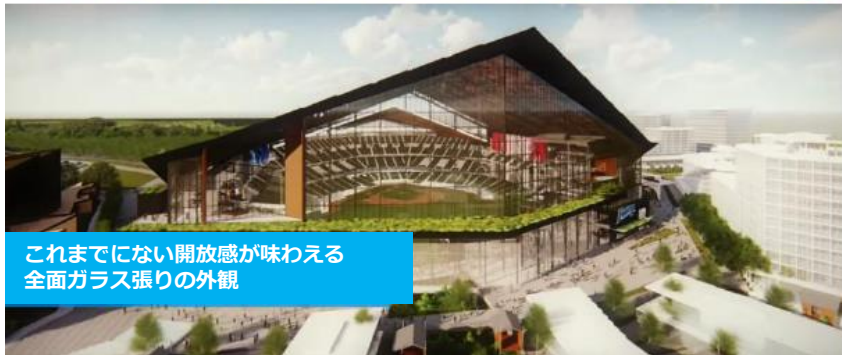


2021年 7月 (2回目発行)

【北海道ボールパーク圏域連携市町村】

札幌市	小樽市	苫小牧市	江別市
千歳市	恵庭市	石狩市	当別町
南幌町	由仁町	長沼町	栗山町
新十津川町	白老町	新篠津村	北広島市

新球場の概要 ~エンターテインメント性の向上



新球場の概要 ~エンターテイメント性の向上

① 臨場感の向上

スタンドからフィールドの距離がMLB最短クラス。日本No.1。圧倒的な臨場感でスポーツ観戦が楽しめる。



② 演出レベルの向上

横86m×縦16mの世界最大級ビジョンを2面設置。最新鋭の映像と音響による演出で球場全体を盛り上げる。



③ 楽しみ方の多様性UP

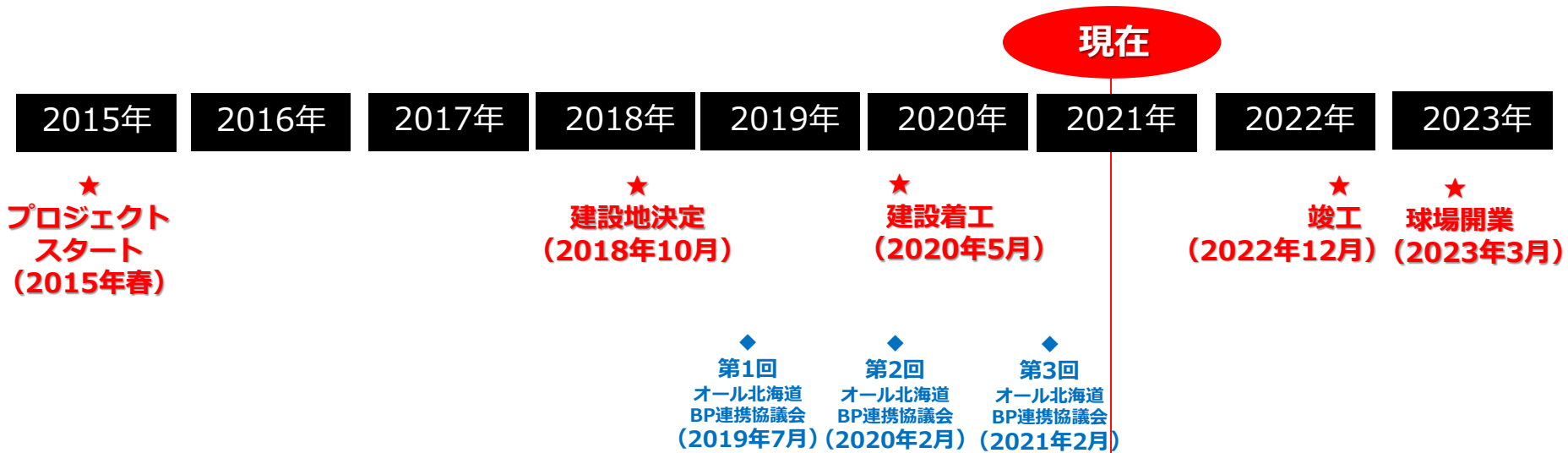
多種多様な飲食サービスを展開予定。北海道ならではの食材を活かしたVIPルームやレストラン等、来場者のニーズに合った各種フードやドリンクが堪能でき、食事を楽しみに行く球場を目指す。



球場内にホテル・宿泊施設を設置予定。遠方からの来場者のニーズにも対応可能。今まで味わったことのない観戦体験を楽しめる。世界初の天然温泉がある球場として、温泉に浸かりながらの観戦も可能。



新球場の進捗状況 ~スケジュール



① 計画段階

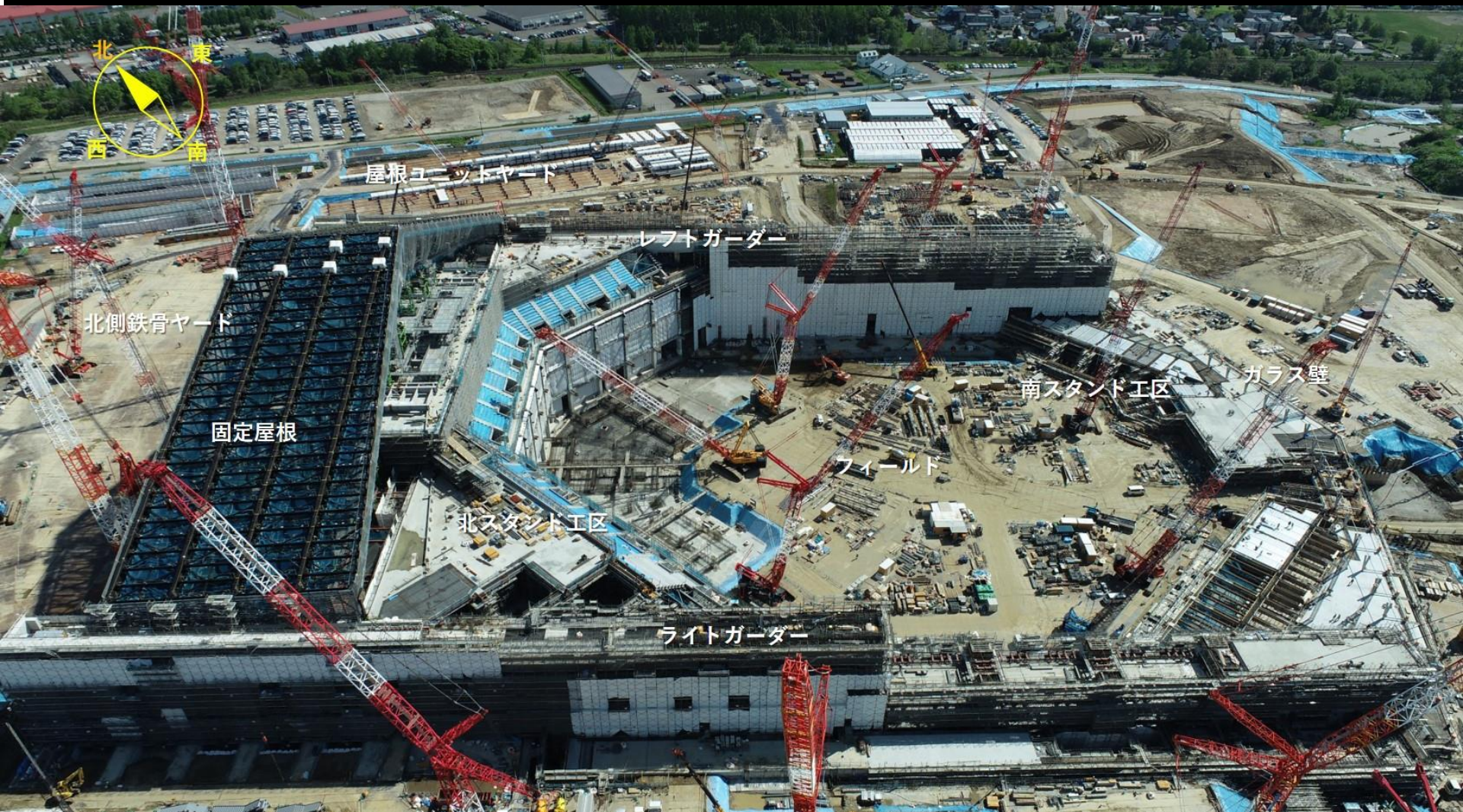
② 設計段階

③ 建設工事段階



開業まで 1年8カ月

新球場の進捗状況 ～建設工事

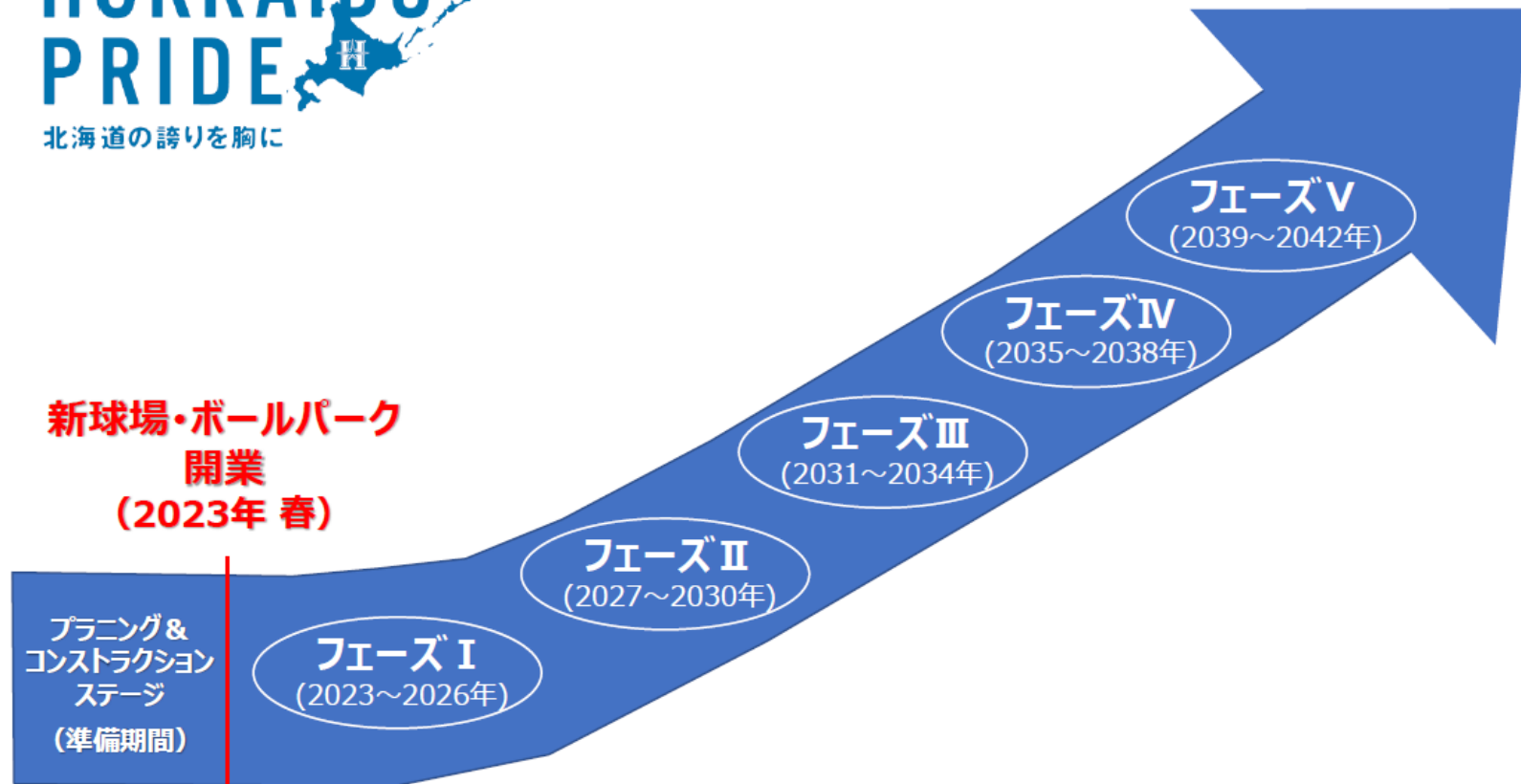


固定屋根の鉄骨工事や北スタンド工区での工事が進み
フィールド部とスタンド部の境目がわかる状況に進捗

Fビレッジエリア計画 ~フェージング

HOKKAIDO
PRIDE

北海道の誇りを胸に



開業後もフェーズに沿ったエリア開発を予定

Fビレッジエリア計画 ~フェーズ1



2023年開業時 対象ゾーン

Fビレッジエリア計画 ~2023年開業時 対象ゾーン

(1) 自然との融合



Abies sachalinensis OR Picea glehnii
エゾマツ/トドマツ



Ulmus davidiana var. japonica
ハルニレ



Tilia japonica
シナノキ

■修景池



■レストラン



(2) ロングターム&ステイ

■ラグジュアリー系



■ライフスタイル系



■カジュアル&ファミリー系



■グランピング



(3) アクティビティ

■こども用 野球場



■BBQ・キャンプ



■野外コンサート等の公園イベント



■ガーデニングイベント



(写真はイメージです)

各コンテンツを通じて北海道らしさを体感

Fビレッジを通じた広域連携 ～開業に向けて

オール北海道ボールパーク連携協議会

～北海道の新たなシンボルを目指すFビレッジを通じた道内各地の活性化～

- ◆ Fビレッジから北海道の魅力を発信するショーケース機能や観光ハブ機能の構築
- ◆ Fビレッジを通じた道内各地のまちづくり



食の魅力提供

周遊策

スポーツ・人づくり

連携に関するキーワードから各分科会を設置

Fビレッジを通じた広域連携 ~各分科会の概要

食の魅力提供分科会

Fビレッジを通じた北海道らしい食の魅力提供



(写真はイメージです)

方向性・ポイント

- ① 食の楽しみを意識したコンテンツの充実=体験型・試食・販売
- ② 北海道らしさを表現した提供方法=エリア活用・自然との融合

周遊策分科会

Fビレッジを通じて新たな人の流れを生み出す



方向性・ポイント

- ① 各まちからFビレッジに行く目的の形成=野球+aの来場理由
- ② Fビレッジから各まちに行く目的の形成=情報発信・体験イベント

スポーツ・人づくり分科会

スポーツがもたらす価値の共有・活用



(写真はイメージです)

方向性・ポイント

- ① 新たなスポーツ施設としての有効活用=教育・スポーツ教室等
- ② 象徴的な施設としての付加価値向上策=会合・式典等の開催

2023年の開業に向けて協議検討中